



学ぶ門には福来たる！

2017新春 アカウンティングセミナー 「財務会計・監査の最新動向」

2016年には、わが国の様々な分野において、過去に経験のない新しい問題も生じましたが、いつか来た道？と感じざるを得ない問題も多々ありました。会計・監査分野についても同じ様に感じられている方が多いのではないのでしょうか。

本セミナーでは、「会計・監査の最新動向」について考えます。既にビジネスで会計・監査分野に携わっている方、これから会計・監査分野に進みたいが迷っている方、本セミナーを通して、1年の計を立ててみませんか？

日時： 2017年1月11日（水）19:00～20:30
場所： 大阪梅田キャンパス1408教室



講師 **山地 範明** 関西学院大学経営戦略研究科会計専門職専攻 教授

「財務会計をめぐる最新の動向」

わが国の会計基準と国際会計基準との相違の一つにのれんの会計処理があり、国際会計基準審議会（IASB）ではのれんの会計処理の見直しが検討されています。また、企業会計基準委員会（ASBJ）は、2016年2月に「収益認識に関する包括的な会計基準の開発についての意見の募集」を公表し、国際的な比較可能性が改善することが期待されています。のれんの会計処理や収益認識をめぐる最新の動向について考えたいと思います。



講師 **吉川郁夫** 関西学院大学経営戦略研究科 客員教授

「監査をめぐる最新の動向」

オリンパス事件が我々の記憶から薄れた頃、さらに不正規模の大きい東芝事件が発生。我が国における会計監査の在り方が再び問われています。オリンパス事件を契機に「監査における不正リスク対応基準」が新設され、また、「監査基準」に監査役等との連携に関する規定が設けられました。東芝事件を受けて、また何か新しい監査に関する基準が設けられるのでしょうか？答えはコーポレート・ガバナンスにありそうです。

◆会場◆

関西学院大学 大阪梅田キャンパス 1408 教室(14 階)
(大阪市北区茶屋町 19-19 アプロースタワー10 階・14 階)

◆申し込み方法◆

参加費無料・事前申し込み制（先着順・定員 40 名）
経営戦略研究科HP イベント欄よりお申し込みください。
(<http://www.kwansei-ac.jp/iba/>)

◆問い合わせ先◆

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科 tel: 0798-54-6572

